

GR Garage 浦和美園

TOYOTA GAZOO Racing GR86/BRZ Cup

プロフェッショナルシリーズ第3戦・第4戦

クラブマンシリーズ第3戦

TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup

関東シリーズ第1戦

7月13日(土)～14日(日)

富士スピードウェイ(静岡県小山町)



GR Garage 浦和美園 CAMP レポート

プロフェッショナルシリーズには吉田広樹選手、渡辺圭一選手が出場。土曜日に行われた予選では雨が降り始める中、吉田選手のタイムは2分01秒432で9位、渡辺選手は2分02秒624で18位につけました。第4戦の予選はセカンドベストのタイムで決定。吉田選手のタイムは2分03秒183で6位、渡辺選手は2分05秒568で33位となりました。日曜日(決勝)第3戦の天候は雨。決勝は9時40分より10周で行われ、吉田選手は順当にスタート。8位にポジションアップして1周目を終えます。7周目から雨が本降りになると、ウェット路面に利のあるタイヤ特性を活かして7位にポジションアップ。最終周でも6位に順位を上げ、チェッカーを受けました。一方、渡辺選手は18番グリッドから鋭いスタートを切りますが、行き場を失い、失速。ダンロップコーナーでもポジションを落とし、25位で1周目を終えます。その後は順位変動があったものの、25位をキープして走行。最終周にスピンした車両をかわし、24位でフィニッシュしました。

第4戦の天候は曇。午前中の雨もやみ、路面はドライです。決勝は16時から10周で行われ、吉田選手は6番グリッドから順当にスタート。1周目を6位で終えます。2周目に5位にポジションアップすると、吉田選手のペースは良好で、7周目よりテールトゥノーズの4位争いに。しかし、巧みなブロックに阻まれ、5位のままチェッカー。両レースともにポイントを獲得しました。一方、渡辺選手は順当なスタートで1周目を30位で終えると、2周目に28位に浮上。5周目に29位にポジションダウンすると、順位変動はなくチェッカーとなりました。その後、上位選手にペナルティが科されたため、正式結果は27位。両レースともに予選順位よりもポジションアップで、終了後はスタッフとともに笑顔を見せました。

クラブマンシリーズ第3戦には大森和也選手が出場。ABの2組に分かれて行われた予選ではB組トップとなる2分06秒096をマークします。総合ではA組のトップタイムが早く、決勝は2番グリッドからのスタートが決定。日曜日の13時から行われた決勝ではイン側グリッドから絶妙なスタートを切り、2位をキープして1周目を終えます。その後は安定したペースで後続とのギャップを拡げますが、そのまま2位でチェッカー。初表彰台を獲得し、大森選手は笑顔を見せました。

併催のYaris Cup 関東シリーズの開幕戦には細淵選手が出場。A組とB組に分けて行われた土曜日の予選ではA組の23位となる2分18秒887をマーク。総合結果により決勝は46番グリッドからのスタートになりました。13時55分から8周で行われた決勝は抜群のスタート。周囲のクルマを振り切り、1周目を42位で終えます。2周目には40位にポジションアップしますが、6周目に42位にポジションダウン。その後も力走を続けますが、42位のままチェッカーを受けました。

GR86/BRZ Cup プロフェッショナルシリーズ
#160 GR Garage 浦和美園 BS GR86

吉田広樹選手

第3戦 **決勝6位** 予選9位(2分01秒432)

第4戦 **決勝5位** 予選6位(2分03秒183)

GR86/BRZ Cup プロフェッショナルシリーズ
#8 JCS GR 浦和美園 GR86

渡辺圭一選手

第3戦 **決勝25位** 予選18位(2分02秒624)

第4戦 **決勝27位** 予選33位(2分05秒568)

GR86/BRZ Cup クラブマンシリーズ
#522 GR Garage 浦和美園 CAMP GR86

大森和也選手 決勝2位

予選B組1位(2分06秒096)

Yaris Cup
#523 GR Garage 浦和美園 CAMP Yaris

細淵美央選手 決勝42位

予選A組23位(2分18秒887)

DRIVERS VOICE

GR86/BRZ Cup プロフェッショナルシリーズ

吉田広樹選手

3 戦目は終盤に雨脚が強まったのでタイヤ特性の差を活かしてポジションアップできました。できればもっと早く雨が強くなってくれればもっとチャンスがあったかなと思いますが…。4 戦目は混戦の中でうまく位置取りができて 5 位に上がることができました。後半、前の選手のペースが落ちてきたので何度か仕掛けるチャンスがあったと思いますが、うまくブロックされて抜き切れませんでした。それでも両レース共にスタートより順位を上げることができましたし、ポイントも獲得できたので最低限の目標は達成できたと思います。

渡辺圭一選手

予選では雨が降り出す前にアタックできたのでコースインのタイミングがよかったと思います。新品タイヤに慣れていないこともあり、特性を使い切れればもっとタイムを出せたと思います。2 回目のアタックは雨が強くなったこともあり、少し慎重になり過ぎてしまいました。決勝はどちらも後方の選手が少し強引な感じだったので、無理にポジションを守ることはしませんでした。混戦の中で走っていたので仕方ないですが、マシンを傷めないように気を付けました。次戦予定の鈴鹿は好きなコースなので楽しみです。

GR86/BRZ Cup クラブマンシリーズ

大森和也選手

予選は 1 回目のアタックでアウトにいすぎたので、コース外走行でタイムが抹消された時のために 2 回アタックしました。結果的に 2 回目でタイム更新できてよかったです。決勝は、路面が乾いていない不利なイン側からのスタートだったので、後ろの選手に並べられましたが、ポジションを守ることができました。後半になるにつれてアンダーもオーバーも出始めたので、トップの差を詰めることはできませんでした。もう少しスタートのタイヤ内圧を低めにしてもよかったですかなと思います。とはいえ、表彰台に上がったので結果には満足しています。

Yaris Cup

細淵美央選手

予選では今までタイムをだすのに時間がかかっていましたが、今回は序盤からいいタイムをだせたので練習の成果がでたと思います。1 コーナーのミスがなければもっとタイムを短縮できたと思うので、その点は悔しいです。決勝は苦手だったスタートも決まり、順位も上げられました。後半、CVT 車両に抜かれてしまい、苦しい展開になりましたが、スタートより順位を上げられたので今回の結果には満足しています。次戦は富士に比べて苦手な SUGO ですが、今回のように予選からしっかりタイムを出していいスタートが切れるようにがんばります。

MECHANIC VOICE

狭山支店 赤井慶樹さん (8号車担当)

はじめてのレース参加でした。整備メニューも想像以上に多く、時間の制約が厳しいことが大変でした。その分、担当した渡辺選手の予選結果がよかった時は非常に興奮しました。自分が担当した選手が目の前でいい結果を出してくれたのでとてもうれしいですね。レース車両の整備を担当する醍醐味だと思いました。

PARTNERS



有限会社アイ・ティ・アイ



株式会社カーグラス・JP



K-one



埼群スリーボンド株式会社



ティーズ・ワークス



株式会社デンソーソリューション



東京キリンビバレッジサービス株式会社

トヨタモビリティパーツ株式会社

トヨタモビリティパーツ株式会社



株式会社ブリヂストン



丸和工業株式会社



株式会社ミノルインターナショナル



Mechanix Wear LLC



株式会社リキテック



レカロ株式会社

SPECIAL THANKS

